

| | |
|--------|---------------------------------|
| 研究課題番号 | 5RF-1901 |
| 研究課題名 | ワカサギを指標とした富栄養化湖沼の生態系の健全性評価手法の提案 |
| 研究実施期間 | 令和元年度～令和3年度 |
| 研究機関名 | 九州大学 |
| 研究代表者名 | 藤林 恵 |

1. 委員の指摘及び提言概要

広く生息するワカサギを対象に内部に蓄積する EPA などの脂肪酸組成を調査し、下部の藻類生産がどの程度上部の魚類まで繋がっているのかを調査した研究である。富栄養化湖沼の生態系健全性評価を研究する興味深い研究であり、ワカサギ体内の脂肪酸組成から、食物網の起点となる湖沼懸濁物質の高度不飽和脂肪酸の含有率を予測できることを示すなどの一定の成果が出ている。

更にデータ解析を行い、論文化を進めるとともに、さらなる発展を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A